

事務事業名		介護保険特別会計 介護給付費適正化事業			会計	介護保険				
課等名		介護高齢課			事業種別	政策	開始	18	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり						
		施策	35	高齢者福祉の推進						
目的	対象(誰・何を)	介護保険特別会計の保険給付費				対象指標	指標名及び単位		24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	介護保険の給付が適正に行われることにより、サービス事業者のサービスが向上し高齢者が安心して暮らすことが出来る。					保険給付費の当初予算額(千円)		9453510	
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	給付適正化事業によって返還された給付費の額(千円)			500	500	500	500		
	定性目標									
事業概要	介護保険サービスの給付データを確認することにより、不適正な給付(誤りを含む)である場合に、介護保険サービス事業所に返還手続きを行ってもらう。(平成22年度10分以降の給付データについては、一部国保連合会が受託) 事前審査及び事後の訪問調査により住宅改修等の点検を行う。 以上の指導を実施することにより、サービス事業者のサービス向上を図る。									
事業内容					名称			活動指標		
24年度事業内容	国民健康保険団体連合会から送付される給付データを確認することにより、不適正な給付(誤りを含む)である可能性が高い事例を抽出し、不適正であると確認できた場合には、介護保険サービス事業所に返還手続きを行ってもらう。 住宅改修の内、写真等で判断できない改修、工事費の大きな改修、広範囲に亘る改修、疑義のある改修等を中心に事前・事後審査を実施。				1 確認するデータ件数			1	1,000件	
					2 住宅改修実地指導件数			2	10件	
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		0	0	0	0					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源										
人件費計(千円)②		0		715						
正規職員所要時間				200						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		0	0	715	0					
事業内容・目標達成状況の振り返り	今年度より開始した新規ケアプラン指導により、居宅(予防)事業者に対して適正な介護(予防)サービスの導入を促すことができた(点検総数681件)。住宅改修においては訪問調査を行うことで適正な給付サービスの点検を行った。									
改革改善の考え方	①問題点	介護給付費の過剰な支出はサービス事業所のケアマネージャー等における保険制度の理解不足が挙げられる。								
	②改革提案	平成24年度より開始したケアプラン指導等の充実により、適切なサービス内容の指導を行うことで過剰な給付費の抑制を図る。								